

会派名 【公明党】

実施年月日 [~] 泊 []
視察先名 []

旅 費	交通費	交通機関 ※1		乗車区間 ※2		往復	運賃 A	特急料金 B	計 C= (A+B)	人数	金額 C×人数	領収書 台紙No.
				～		☐	円	円	円	人	円	
				～		☐			0		0	
				～		☐			0		0	
				～		☐			0		0	
				～		☐			0		0	
				～		☐			0		0	
				～		☐			0		0	
				～		☐			0		0	
				～		☐			0		0	
				～		☐			0		0	
				～		☐			0		0	
	※1 交通機関の欄には、JR・私鉄・バス等の区分を記入 ※2 乗車区間の欄には、駅・停留所名等を記入							小 計			0	
	宿泊費	円 × 人数 × 泊数 =		円			小 計		円			
× × =		0					0					
× × =		0										
登録料	× =		0			小 計			0			
	× =		0									
その他	× =		0			小 計			0			
	(説明)											
							小計 計			0		

内 容	説 明	金 額 (円)			領収書 台紙No.
広報紙・ 報告書等 印刷費	公明あきる野2026 デザイン料	80,000	小 計	221,760	15
	公明あきる野2026 印刷代 (A3/ 4 C× 4 C/C90/ニ折) 8 × 15, 200部	121,600			
	消費税	20,160			
会場費			小 計	0	
文書通信費	公明あきる野2026 新聞折込料 (A3/あきる野市全域/全紙) 4.7×14,600部	68,620	小 計	75,922	15
	消費税	6,862			
	振込手数料	440			16

合計 297,682 円

〔特記事項〕

文書通信費の新聞折込料は広報紙印刷費と合算して支払っている。
領収書台紙№15に添付の領収書合計金額 297,242円（税込）うち、75,482（税込）円は、新聞折込のため、文書通信費に計上している。

令和7年度（令和7年4月～令和8年3月）政務活動費領収書

領収書台紙No.	項目	経費名	支出額	合算
15	広報費	広報紙・報告書等印刷費	221,760	☐
(領収書貼付)		文書通信費	75,482	☐
領収書合計金額 297,242円（税込）うち、75,482（税込）円は、 新聞折込のため、文書通信費に計上				

〒197-0814
東京都あきる野市二宮350
公明党会派控室
あきる野市議会公明党 御中

株式会社ガーティコ
〒197-0825
東京都あきる野市雨間1048番地1
TEL 050-1600-4767



領収書

下記、正に領収いたしました

領収日2026-01-22

件名公明あきる野2026

領収書番号ASK26012201R

登録番号T4013101007355

合計金額297,242円

摘要	数量	単価	明細金額
公明あきる野 2026 デザイン	1 式	80,000	80,000
公明あきる野 2026 印刷 (A3/4C×4C/C90/二折)	15,200 部	8	121,600
公明あきる野 2026 新聞折込 (A3/あきる野市全域/全紙/1月18日朝刊)	14,600 部	4.7	68,620
※上記新聞折込は、2026年1月18日にあきる野市全域の読売、朝日、毎日、産経、東京、日経に折込しました			

小計	270,220円
消費税	27,022円
合計	297,242円
内訳 10%対象(税抜)	270,220円
10%消費税	27,022円

備考
本領収書は電子データとして発行された正式な領収書です。電子的に作成された文書は印紙税法上の課税文書に該当しないため、収入印紙の貼付は不要となります。

領収書台紙No.	項目	経費名	支出額	合算
16	広報費	文書通信費	440	□

(領収書貼付)

振込手数料

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、
お持ち帰りください。

 **りそな銀行**
RESONA

取引銀行	取引店	口座番号
		
取扱店	お取引日	時刻
	08-01-22	13:36
お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥297,242	¥440
お取引後の残高(円)		おつり

IC認証		

お振込明細またはご案内

お受取人



カ)カーテイコ様

登録番号 

ご依頼人

コウメイトウ マスサ キトツヒロ様

電話番号 

取扱番号 

印紙税申告納付済み
※東
税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。→

Komei A kiruno 公明あきる野 2026

公明提案で
推進！
実現！

発行／あきる野市議会公明党 お問い合わせ／042-518-7240



あきる野市議会公明党の主な実績

推進 自治体DX

市では公式LINEを導入し、行政情報やお知らせを分かりやすく市民に届けるとともに、デジタル技術を活用した行政サービスの向上を進めています。

市の公式LINEで 必要な情報がもっと身近に

市の公式LINEでは、観光・イベントや子育て、防災・防犯、健康、議会や広報など、幅広い情報をスマートフォンで手軽に受け取れます。火災や地震、気象警報などの緊急情報も自動配信。市民の皆さまが必要な情報を身近に確認でき、安心して暮らせるまちづくりに役立っています。



あきる野市公式LINE

こちらの
二次元コードから
登録ができます。



AI-OCR・RPAの導入で 業務効率化とコスト削減

自治体DXの推進により、AI-OCR・RPAの導入で年間約560時間の業務削減を実現。生成AI活用で事務効率も向上しました。令和7年度から文書管理・電子決裁を本格運用し、経費約500万円、作業時間約5,800時間の削減が期待されています。



AI-OCR 紙媒体に書かれた文字等をテキストデータに変換するツール。手書きの文字列や非定型フォーマット文書の文字の認識が可能。

RPA 人手で行っていた作業をソフトウェアロボットで自動化するツール。

生成AI 文字による指示（プロンプト）を通じて、文章や画像、プログラムコードといった多彩な成果物を作成するツール。

人にも猫にもやさしいまちへ 保護猫対策の前進

令和7年度から、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費用の一部を助成する制度を新設し、ボランティア団体の活動支援と生活環境の改善を図っています。



産後も安心して子育てできる 環境づくりを推進

産後ケア事業は、宿泊・通所・訪問の3つの形で行われ、特に自宅で支援を受けられる訪問型は、前年より約4割増加。経産婦の利用も増えており、出産後の不安に寄り添う支援が進んでいます。



ご相談は

こども家庭センター母子保健係
☎ 042-550-3340

成長記録を身近に 低出生体重児・障がい児の支援充実

低出生体重児や障がいのあるお子さんの保護者の声を受け、成長曲線に配慮した母子手帳の配布や、電子母子手帳機能を「るのキッズアプリ」に導入。成長記録や健診情報を誰もが身近に管理でき、切れ目ない子育て支援につながりました。



アピアランスケア助成で 治療と生活を支援

がん治療による外見の変化に配慮したアピアランスケアに対する費用助成を実施。治療と日常生活の両立を支えています。

ウィッグや補整具等の購入費の一部を助成し、経済的・心理的負担の軽減を図っています。これまでに延べ33件、27人が申請しており、必要とする方に着実に届いています。



申込み・問合せ

健康課健康づくり係 ☎ 042-558-1183

不登校の子どもに 学びと居場所を

不登校対策として導入されたバーチャル・ラーニング・プラットフォーム（VLP）。一人ひとりの状況に応じた学びと居場所づくりが、市内で着実に広がっています。

VLPは、せせらぎ教室や自宅から、オンラインで学習や健康確認などができる仕組みです。子どもたちの居場所と学びを確保しています。本年1月初旬時点で71名が利用しており、不登校児童・生徒の安心につながっています。



VLP画面

不登校・VLPに関する相談・問い合わせ

指導室指導係

☎ 042-558-2431

要望書を提出



令和8年度予算編成 並びに政策に関する要望書

令和7年11月11日、5つの重点要望に加え、行財政の6分野（都市整備、産業振興、市民生活・環境、保健福祉、教育・文化・スポーツ、行財政）165項目を要望。市民の声を力に、安心して暮らせるまちづくりに全力で取り組みます。

男性HPVワクチン助成要望書

一般廃棄物処理業者における労働費の 適切な転嫁のための要望書

令和8年1月6日、市民生活を守るため、「HPVワクチン男性への独自助成実施及び子宮頸がん撲滅に向けた取組の充実に関する要望書」と「一般廃棄物処理業者における労働費の適切な転嫁のための要望書」を提出しました。市民の声を形にし、命と暮らしを守る政策を引き続き訴えてまいります。

物価高騰対策として プリペイド式ギフトカードの 配布を決定しました

国の令和7年度補正予算に盛り込まれた「重点支援地方交付金」を活用し、全市民を対象に、一人あたり8,000円分のプリペイド式ギフトカードを配布する方針を決定しました。

本市では、食料品を中心とした物価高騰への対応として、日常の買い物や飲食など幅広く利用できる点や、取扱い店舗数が多いことを踏まえ、プリペイド式ギフトカードを採用しました。

1月15日に開催された臨時会議において、本事業に必要な経費を計上した一般会計補正予算が可決されました。

今後も、市民の皆様へ速やかに支援が行き渡るよう、取組を進めてまいります。

対象者	全市民	(参考：令和7年12月1日現在 人口 78,606人)
給付方法	プリペイド式ギフトカード	
給付金額	8,000円(一人当たり)	
配布時期	令和8年4月中を想定	



あきる野市議会公明党の取組

二次元コードで12月定例会議の一般質問の動画が視聴できます。
スマートフォンやタブレットで二次元コードを読み取ってご覧ください。

原田ひろこ

Hiroko Harada

2025年 阿伎留病院企業団議会一般質問

地域の救急医療体制の強化と 市民の安心

救急医療は市民の命と安心を守る重要な役割です。市民から寄せられた「救急で受診できない」「入院できるか不安」との声を受け、救急外来の受入体制や病棟再開について、これまでも取り上げてきました。今回の質問を通じ、救急受入れ体制の強化や病棟再開など、取組が着実に進んでいることが確認されました。また、企業長からは高齢者が多い地域特性を踏まえ、入院に至らなかった場合の説明やフォロー、急変リスクにも配慮した救急対応のあり方について、対応を検討していくとの前向きな答弁がありました。今後も地域の実情に即した、安心して医療を受けられる体制の充実に向けて、継続して取り組んでまいります。

12月定例会議一般質問

☎ 090-9969-9967

●環境建設委員会副委員長 ●阿伎留病院企業団議会議員



増崎としひろ

Toshihiro Masuzaki

2025年 12月定例会議 一般質問

東京レジデンシャル(仮)誕生！ 市民生活と財政の持続可能性を問う

プロ野球国内独立リーグ新球団の拠点決定を受け、当会派は市民の期待と懸念の両面から市の取組を質問しました。

最重要課題として、試合開催時の交通渋滞や騒音など、地域住民の生活への影響について具体的な対策を強く求めました。市は「地域住民の理解を得ながら対応」と答弁。

また、長崎の破綻事例を教訓に、球団の安定経営のため、市の財政負担を伴わない支援を提言。企業版ふるさと納税の戦略的な活用や、西多摩地域広域行政圏協議会による支援体制の構築を市に迫り、市の広域連携による長期的な支援戦略を確認しました。



12月定例会議一般質問

☎ 080-6595-4592

●総務委員会委員 ●公共交通等調査特別委員会委員



大久保まさよ

Masayo Ookubo

2025年 秋川流域斎場組合議会 一般質問

ひので斎場の通信環境改善へ前進

斎場内で携帯電話がつながりにくいとの声を受け、通信環境の改善を一般質問で取り上げました。答弁では、各キャリアによるアンテナ設置などの取組に加え、火葬場棟へのWi-Fi整備を令和8年度導入予定で進めていることが明らかになりました。葬祭業者やご遺族の利便性・安心につながる前進として評価し、今後も全館的な通信環境の充実を求めています。



12月定例会議一般質問

☎ 080-1166-0331

●福祉文教委員会委員長 ●秋川流域斎場組合議会議員



皆様の声をお聞かせください

市政へのご意見やお困りのことはあきる野市議会公明党へ！